

# 阿部武司先生（企業史料協議会副会長）定年記念 特別講演のご案内

阿部武司先生は40年余りの長きにわたり大学で教鞭をとり、主として近代日本経済史、比較経営史分野の研究を重ねてこられました。このほど定年により教壇の第一線から退かれたことを記念して特別講演を行います。オンライン講演への参加は無料です(但し事前申込が必要)。お誘いあわせのうえ、ごぞってご参加いただければ幸いです。阿部先生は、2011年から企業史料協議会副会長、(一財)日本経営史研究所評議員の任にあり、本特別講演は当協議会と財団が共催します。

記

日時 2023年3月31日（金）15:00～16:30  
場所 オンライン（Zoomミーティング）参加者に招待URLをお知らせします  
主催 企業史料協議会、一般財団法人日本経営史研究所  
参加費 無料 / 定員 80名  
申込 参加希望者氏名・所属機関名・メールアドレスをお書きのうえ、事務局メール [info@baa.gr.jp](mailto:info@baa.gr.jp) 宛にお申し込みください。  
締切 2023年3月27日（月）

## 演題（仮）

☆資料に触れる・歴史に学ぶ☆

## 人智とともに歩む企業研究 記憶にたどり着く企業資料 —我が人生とアーカイブズ、これまでとこれから—

### 主な講演内容(予定)

- ◆思い出に残るアーカイブズ  
多くの企業研究、社史執筆を通じた企業人と資料の出会いについて。
- ◆アーカイブズを創る、守る、残す  
大学アーカイブズ創設の経験からその苦勞と課題について。
- ◆アーカイブズを活かし、役立て、伝えるために  
学者(利用者)の視点と企業経営の視点からビジネスアーキビストの役割について。また企業が生き残るためのビジネスアーカイブズの使命と課題について。

### 阿部先生ご略歴

1952年東京都出身。76年東京大学経済学部卒、82年同大学院経済学研究科単位取得退学。同大学社会科学研究所助手、筑波大学講師、大阪大学経済学部助教授を経て、94年同大教授。2014年退官、名誉教授。同年国土舘大学政経学部教授、23年定年退職。  
専門分野は、比較経営史、近代日本経済史。経済学博士(東京大学)。著書に『日本における産地綿織物業の展開』(東京大学出版会)、『近代大阪経済史』他多数。